

重点的に取り組む事項

(1) 社会と時代の要請に合わせた教育の質の向上

(2) 地域との幅広い協働を確立する教育研究の着実な推進

(3) 地域の国際化に対応し、国際社会にも寄与する教育研究の推進

I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するための取組

1 教育に関する目標を達成するための取組

<入学者受入れに関する目標を達成するための取組>

- ① 入学者受入れ方針に基づく多様な入学者選抜の実施・検証
多様な学生の確保に向けた入試広報の実施
(一般選抜志願者倍率2.0倍以上を確保)
- ② 外国人留学生等の増加
- ③ 大学院への多様な人材(内部進学者・社会人等)の受入れ推進、
収容定員に基づく在籍学生数の適正管理

【主な検証指標】

- ・学部志願者数平均
- ・外国人留学生等の受入れ数
- ・大学院各研究科における収容定員充足率
- ・管理栄養士国家試験の平均合格率
- ・地域の諸課題を題材とした教育の件数
- ・TOEIC@IP受験者数
- ・英語教育の改善
- ・TOEIC@730点以上到達者の割合

<教育内容・方法等に関する目標を達成するための取組>

- ④ 可視化された学修成果に基づく適切な評価の実施
学位授与方針及び教育課程編成・実施の方針の検証・改善
- ⑤ DX・半導体関連産業などの分野でも活躍する人材の育成に向けたデータサイエンス教育の着実な推進
- ⑥ 管理栄養士教育の実施・質的向上
- ⑦ 教育DXの推進
- ⑧ 地域の諸課題を題材とした実践的な教育の実施
- ⑨ TOEIC@IP全員受験を通じた学修成果の把握、英語能力向上のための教育課程・方法の改善
異文化理解・多文化共生の促進に向けた教育の実施
- ⑩ (文学部英語英米文学科)グローバルビジネスに対応できる英語能力の育成
- ⑪ 「もやいすとグローバル育成プログラム」の着実な実施
- ⑫ 組織的なFDの実施
- ⑬ 社会と時代に合わせたカリキュラム・教育実施体制の検討・見直し

2 研究に関する目標を達成するための取組

<研究の方向に関する目標を達成するための取組>

- ⑭ 地域の課題解決に貢献する高水準の研究の推進
県内の復興再生、防災・減災に係る研究の実施
- ⑮ 科学研究費補助金への応募義務化の継続

【主な検証指標】

- ・地域の課題解決に貢献する研究件数
- ・科研費応募率、新規採択件数
- ・HPでの研究活動等の情報発信件数

<研究の支援に関する目標を達成するための取組>

- ⑯ 知財管理の体制整備等の研究活動支援
- ⑰ 学術情報基盤の充実

3 地域貢献に関する目標を達成するための取組

- ⑱ DX推進に寄与する取組、研究シーズ等を生かした県、市町村、
企業等の課題解決支援(シンクタンク機能を果たす)
- ⑲ 他大学等との連携による地域産業振興に資する研究活動の実施
- ⑳ 各種公開講座の実施、能力開発支援プログラムの推進

【主な検証指標】

- ・マッチング相談件数・教員派遣数
- ・県や市町村、企業との連携による研究件数
- ・共同研究、受託研究の件数
- ・授業公開講座等の件数

4 国際交流に関する目標を達成するための取組

- ㉑ 学生の海外留学・国際交流の推進
- ㉒ 外国人留学生等に対するきめ細かな支援、情報発信
- ㉓ 海外協定校等との研究者交流、共同研究等の実施

【主な検証指標】

- ・海外留学・研修等への派遣学生数
- ・外国人留学生等に対する支援策の件数
- ・海外大学等との学術交流・研究活動等の件数

5 学生支援に関する目標を達成するための取組

- ㉔ 学生の自主性を育む諸活動の活性化支援及び情報発信
- ㉕ キャリアデザイン教育の着実な実施・見直し
- ㉖ 就業力の育成、希望に沿った就職支援、県内就職促進
- ㉗ 奨学金制度等の周知・検証・見直し
- ㉘ 学生の健康診断受診促進、
学生の心身の健康に関する相談等への適切な対応
修学支援のあり方の検証・改善
- ㉙ 学生の食と健康に関する理解を深める取組の推進

【主な検証指標】

- ・卒業予定者へのアンケート調査における
「満足・やや満足」の割合
- ・就職率、県内就職率

II 業務運営の改善・効率化に関する目標を達成するための取組

- 1 大学運営の改善・効率化に関する目標を達成するための取組
⑳ 政策的かつ効果的な大学運営、社会状況の変化への適切な対応

【主な検証指標】

- ・女性教員(常勤)比率
- ・外国人教員比率
- ・職員1名当たりの時間外勤務時間

- 2 教育研究組織の見直しに関する目標を達成するための取組
㉑ 社会と時代の要請に合わせた学部学科、研究科及び
附属機関等のあり方の検討・見直し

- 3 人事に関する目標を達成するための取組
㉒ 多様な人材が活躍できる環境整備、SDの計画的な実施
プロパー職員の人材育成及び適正な人事・評価
- ㉓ 個人評価制度等による教員の教育研究活動の点検・評価・改善

- 4 事務等の効率化・合理化に関する目標を達成するための取組
㉔ DX推進等による大学運営の効率化

III 財務内容の改善に関する目標を達成するための取組

- 1 自己収入の増加に関する目標を達成するための取組
㉕ 授業料の確実な徴収による学生納付金の収入確保
- ㉖ 外部資金の獲得
- ㉗ 熊本県立大学未来基金の積極的な広報及び活用

【主な検証指標】

- ・学生納付金収納率
- ・外部資金の総額

- 2 経費の抑制に関する目標を達成するための取組
㉘ 経費節減の取組の点検・改善、効果的な運営及び経費抑制

IV 自己点検・評価及び情報提供に関する目標を達成するための取組

- 1 評価の充実に係る目標を達成するための取組
㉙ 法人評価及び認証評価の受審及び結果を踏まえた改善・向上
自己点検・評価に係る方針・体制の検証・見直し

【主な検証指標】

- ・認証評価の受審
- ・ホームページ、SNSでの広報・報道機関への
発信件数

- 2 評価の充実に係る目標を達成するための取組
㉚ 特色ある教育研究活動の取組及び成果の積極的な発信
(HP、SNS等活用による戦略的広報の実施)
大学・法人運営に関する重要情報のわかりやすい公開・発信

V その他業務運営に関する重要目標を達成するための取組

- 1 施設設備の整備・活用等に関する目標を達成するための取組
㉛ 保全計画等に基づく施設整備の適正な維持管理、
計画的な整備改修による長寿命化

【主な検証指標】

- ・保全計画を踏まえた年度計画上の施設設備
整備率
- ・研修会受講率

- 2 安全管理に関する目標を達成するための取組
㉜ 情報セキュリティ対策の強化
- ㉝ 防災対策の強化
- ㉞ 教職員の心身の健康に関する相談、啓発活動の実施

- 3 人権に関する目標を達成するための取組
㉟ 人権侵害に関する啓発の実施、相談体制の周知・充実

※ 文頭の番号は中期計画案における計画番号
※ 赤字は、第3期計画から追記・見直しされた項目・内容
※ 大学から提出された中期計画案を基に県が作成したもの。
計画の詳細については、中期計画案参照